

# 奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

12月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

早いもので令和元年も師走となり、学校もあと3週間あまりで冬休みを迎えます。今年もインフルエンザや胃腸炎の流行が心配されていますので、予防を十分に行い、1年のまとめがしっかりできるよう子どもたちと共に取り組んでいきます。また、冬休み中の事故防止について学校でも指導いたしますが、各ご家庭で十分注意していただけるようお願い申し上げます。

行く年に感謝を込めて、来る年が皆様にとって良き年になりますようお祈り申し上げます。

先日、相模原の緑区にある青根小学校を訪問する機会がありました。青根地区は、山梨県の道志村に接し、山々に囲まれた自然豊かな場所です。青根地区に入るには、東・西・北からの3ルートがありますが、10月の台風19号の影響で東からのルートは未だに通行止めで、解除となった北ルートも、所々で片側交互通行の状態でした。青根地区に入っても、崖崩れや道志川の増水の影響等、台風爪痕が多く見られました。

青根小学校は、明治6年に開校した146年の歴史がある学校です。ピーク時には、250名を超す児童が在籍したそうですが、子育て世代の都市部流出が続き、現在は3年生2名、4年生1名、6年生1名、全校児童4名の小さな学校です。3年1クラス、4、6年の複式学級1クラスの2クラスを職員8名で運営をしています。

学校周辺には棚田が広がり、学校が管理する学校林には展望台とウォークラリーを楽しむコースがあります。その展望台は、「ヤッホー台」と名付けられ、やまびこを楽しむことができます。

学習では、近隣の農家の協力を得て、米作り野菜作りだけでなく、リンゴやシイタケの栽培を体験したり、神奈川の水源地志川の水質調査や自然観察を行ったりしています。運動会や文化祭は、地域の人々が大勢参加して実施され、地域行事には、学校と地域が一体となって取り組んでいます。

青根小学校の教育目標は、「ふるさと青根を愛し、困難な問題があっても互いに力を合わせて、より良い社会をきずいていこうとする人づくりをめざす」です。一日だけの訪問でしたが、青根小学校の長い歴史の中で、地域の人々の学校への思いを感じるとともに、その思いに応えようとする学校の姿を学ぶことができました。

来年3月、青根小学校は閉校となります。地域から学校がなくなることへの人々の悲しみは計り知れません。地域とともに歩む学校づくりを改めて自覚することができました。

校長 中罵 弘喜



青根小学校（旧青根中学校校舎）

前青根小学校校舎は2016年 火災で焼失